

林家カレー子さん講演会

平成24年11月9日(金)、あつぎパートナーセンター集会室で、男女共同参画講演会『笑いで学ぶ女(ひと)と男(ひと)とのきずな〜ちょっと違ってちょうど良い〜』を開催しました。

社会派漫才師として、男女共同参画、高齢者問題、環境問題など社会問題の講演を数多く行っている林家カレー子さんを講師に迎え、男女共同参画は共に協力し合うことが最も大切なことなどを、巧みな話術と自身の経験から笑いを交えながらお話いただきました。

問題が起きた時には自分に置き換えて考えてみる、女(妻)と男(夫)の物事のとらえ方の違いを理解するなど、人との繋がり大切さをお話されました。

また、今後、楽しい人生を送るためには、他人のために働くこと、自分の力を社会に放出する。そして、ABCとして、「Aあたりまえのことを、Bばかりにしないで、Cちゃんとやる」ことが大事であると述べられました。



来場者アンケートの紹介

- お互いの個性、立場を認め合い、話し合い、協力し合うことが大切だと感じた。(60代女性)
- 家族の在り方、改めて大切にしていきたいと思いました。(60代女性)



あつぎパートナーセンターのご案内

あつぎパートナーセンターは男女共同参画社会の実現を図る、学習やサークル活動を行うための施設です。

貸館サービス

- ・料理、手芸、俳句、絵画、生け花、ダンス、音楽、語学等、サークル活動の場として、ご利用いただけます。

各種講座、講演会の開催

- ・男女共同参画に関する講座や講演会を開催しております。

託児サービス

- ・マイタウンクラブ登録団体で、施設を利用される場合は、託児サービスをご利用いただけます。(1歳～小学3年生 利用料として1人1回100円 要予約)

女性のための相談室

- ・女性の様々な悩みに対応するため、面接や電話により相談を受けています。(法律相談も行ってます。要予約【電話:221-0123】)

編集後記

今号は平成23年に実施した厚木市男女共同参画市民意識調査の結果から、家事分担における「理想」と「現実」を比較し、男女共同参画社会の実現のためには「何が必要なか」を検証しました。

検証の結果から、「ともに」というキーワードが見つかりました。ともに助け合い、ともに理解し合うことこそ、男女共同参画社会が更なるステップにつながるのです。



▲託児室(パートナーセンター3階)

あつぎパートナーセンターだより No.133

私たちがめざす男女共同参画社会とは、「すべての」人が尊重され、多様な生き方を選択することが可能で、家庭、地域、職場などにおいて個人の能力を十分に発揮することができる社会です。

ハあも二い♪

○今号の特集!

男女共同参画の今を考える!

～厚木市男女共同参画意識調査の結果から～



平成25年3月発行
 編集 厚木市男女共同参画リーダー情報誌担当 (奥田・門倉・剣持・志村)
 発行 厚木市市民協働推進部人権男女参画課 厚木市中町1-4-3 あつぎパートナーセンター
 電話 (046)225-2500 FAX (046)223-8432
 Email 2400@city.atsugi.kanagawa.jp